

新 モリモリ書店

令和元年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより

本屋大賞ノミネート101作品。
だいたい②番手に入っていますよ。

第62話 R02.01.23(木)

「自分の歌を歌うって
ということだろう。」

まず、タイトルがすごい!!

★今回、紹介する本は、『他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ。～新しい価値を生み出す表現者との対話 @岡本太郎記念館～』（編/平野暁臣、出版/小学館）です。

この本を編集しているのは、「太陽の塔」などで有名な岡本太郎の記念館の館長を務める平野さん。平野さんはさまざまな空間のプロデューサーをしている人ですが、この本は、平野さんが12人の表現者と対談している様子をおさめたものです。

映画監督、芸人（片桐仁）、ピアニスト、ラッパー、作家、建築家、デザイナーなどなど、多彩なジャンルの人と「表現」について語りつくしています。

しかも、番外編として、あいみょんも登場。あいみょんが太陽の塔の中に入って感動しながらはしゃぐ姿が伝わってきます。「表現」や「芸術」とは何か考えさせられながら、さまざまな「独創性」にふれられる熱い1冊となっています。ぜひどうぞ。

